

# 津市版（概要版）

## 授業改善マニュアル

### はじめに

一人一人の子どもたちが、生涯にわたって能動的に学び続けることにより、時代に即応した様々な力を獲得するとともに、直面する課題に対しては他者と協働しながら解決に向け、果敢に挑戦し、新しい価値を創造することで、未来をより豊かに切り拓いていくことが求められています。

そのためには、将来を見据えた教育のあり方自体をよりの確に捉え、進展させる必要があります。特に学校教育において、「学ぶこと」と「社会」とのつながりを意識し、指導者が「何を教えるか」という知識の質と量の改善に加えて、児童生徒が「どのように学ぶか」という、学びの質や深まりを重視する必要があります。

また、学びの成果として「どのような力がついたか」という視点が重要であり、自己と社会の関係性を自覚し、よりよい社会の実現に向け、未来へ飛躍できる人材を育成する必要があります。

そこで、「子どもにどのような力をつけさせたいのか」「そのために、何をすればよいのか」を明確にし、これまでの授業のあり方を見直すとともに、授業力を高めるための基本的な考え方と各教科での具体的な実践方法について、『授業改善マニュアル（理論編・実践編）』（別冊「教科編」）にまとめました。

学校全体で有効に活用し、児童生徒が「わかること、できること」を実感できる授業改善の取組が推進され、津市の未来を担う子どもたちが確かな学力を身に付けられるよう、取組をお願いします。

### 理論編

次期学習指導要領を踏まえ、今後の教育の目指すところとは

- ・教員の資質・能力
- ・学習指導要領の解釈
- ・授業力向上の視点
- ・子どもにつけさせたい力
- ・授業力向上の構成要素
- ・授業改善とは
- ・家庭学習とは

### （別冊） 教科編

一人一人の豊かな  
学びを保障するために

- 授業づくり
  - ・児童生徒理解
  - ・授業構成
  - ・授業解釈
  - ・授業展開
  - ・授業評価
- 授業づくりの基盤
- ユニバーサルデザイン
- 学習形態

### 実践編



分かる授業を目指して  
すぐに使える取組や教材等を紹介  
【各教科における授業改善の視点】

- ・特別支援教育（一斉授業）
- ・国語科（書くことについて）
- ・算数・数学科（割合）
- ・社会科（課題・資料の提示）
- ・理科（実験の方法）
- ・英語科（4領域を取り込むために）
- ・小学校外国語（短時間学習の活用）



平成28年11月

津市教育委員会

## 特別支援教育

## 一斉授業～すべての子どもに特別支援教育の視点を～

### ★特別支援教育で考える一斉授業の視点は・・・

- ◇集団を意識し、その中で関わり合いながら学習できるということ
  - ◇すべての子どもたちにとって、分かりやすく、楽しいということ
  - ◇考え方や手法、アイテム等の工夫 等
- ※さまざまな活動事例や教材等の紹介⇒すぐ活用！
- ・廊下漢字、ふくろりレー、ローテーションカード、創作漢字、リサイクルメモ帳製作、プログラム提示等

よく見るめがね (いろいろな教材・教具より)

【目的】 今、見ようとしている物に集中させる。

【やり方】

- ・ローテーションカードを行う前など、授業中、やろうとしていることをしっかり見させたい時、子どもに使用させる。



【良さ】

- ・「よし、今から見るぞ。」と、よく見ようとする意識付けができる。
- ・視野を狭めることで、映像として、より印象を強く記憶に残すことができる。
- ・筒をのぞき込むことで自分のみだり物が安定して見ることができる。

## 国語

## 書くことについて

### ★作文指導を効果的に併用することにより

書く力はUP！

(作文指導のポイント)

- ・目的をもって書かせる
- ・条件をつけて書かせる
- ・評価基準を明確に示す

必要な語句(キーワード)を使って書かせることで、自分の言いたいことを簡単に伝えられる文章になるような指導をしていきましょう。

| 学年 | 要点 | 要約 |
|----|----|----|
| 3年 | 要点 | 要約 |
| 4年 | 要約 |    |
| 5年 | 要約 |    |
| 6年 | 要約 |    |

○必要な語句を使う  
○文字数を制限する  
説明的文章の要約指導が大事になってきます。

## 算数・数学

## 割合

### ★算数・数学科の課題は・・・

- ◇示された情報から基準量と比較量、割合の関係を正しく捉え、基準量を正しく求めること
- ◇資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現で説明すること

問 50円は100円の何倍でしょうか？

Point  
何を基準に何と比較しているかを理解させる

100円と比べて50円は何倍であるかを聞いています。

☆100円が、もとにする量  
☆50円が、比べられる量

グラフを描き「もとにする量」から矢印を引くと、1より小さくなっていることがわかります。

## 社会

## 課題・資料の提示

### ★「資料を読み取る力」を身につける指導を意識！

- ◇視点を明確にして調査・観察し、違い、共通点を捉える。
- ◇統計資料を読み取り、全体的な傾向を丁寧に押さえる。
- ◇学習課題を解決するために必要な資料を収集・選択！

★押さえておこう

何のグラフでしょう？

単位は？  
一目盛りはいくつ？

縦軸と横軸は  
何を表している？

一枚のグラフから

おもな農業機械の広まり (農家100戸あたりの台数)

## 理科

## 実験の方法

### ★理科室の環境整備は、理科好きの子どもを増やす！

- ◇実験道具は、学年別に集めておくと便利！
  - ・学年で使うものをすぐに見つけることができる。
  - ・指導する単元で使用するものが分かりやすい。
- ⇒実験の準備に係る時間や負担を軽減



## 英語

## 4領域を意識して

### ★黒板や機器等を活用し、活動時間を保障！

- ◇ピクチャーカード、フラッシュカード、授業の流れ、日付・曜日・天気のカード、タイムタイマー、キッチンタイマーなどを掲示するスペースとしましょう。
- ◇機器等をうまく活用し、「話す」「聞く」「読む」「書く」の活動時間を確保していきましょう。

September 13th Tuesday

Today's goal  
200円分の店のお金は  
どんな人だろう。

Greeting  
English song  
word count  
oral introduction  
new words  
reading aloud  
talking in groups  
consolidation